

電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

I. 工 事 概 要

1 工 事 場 所

1 工事場所 岩美町 浦富 地内外

番号	建物名	構造	階数	延べ面積(㎡)	用途(用途区分を別添「0」記入)	備考
1	竹ヶ下第1団地 外5団地	簡易耐火	平屋,2階		() 項	35戸
2					() 項	
3					() 項	
4					() 項	
5					() 項	

工事項目	番 号		備 考					
	1	2	3	4	5	屋外		
● 電 灯 設 備								
● 動 力 設 備								
● 電 熱 設 備								
● 需 保 護 設 備								
● 受 変 電 設 備								
● 電 力 貯 蔵 設 備								
● 免 電 設 備								
● 構内情報通信網設備								
● 構 内 交 換 設 備								
● 情 報 表 示 設 備								
● 映像・音響設備								
● 拡 声 設 備								
● 誘 導 支 援 設 備								
● テレビ共同受信設備								
● 監視カメラ設備								
● 駐車場管制設備								
● 防犯・入退室管理設備								
● 火 災 報 知 設 備								
● 中央監視制御設備								
● 医療関係設備								
● 構 内 配 電 線 路								
● 構 内 通 信 線 路								
● テレビ電波障害防除設備								
● 機械設備工事								
● 建築工事								

--	--	--	--

2005年4月改定版

岩美町住民生活課	CHECK	DRAW	DATE

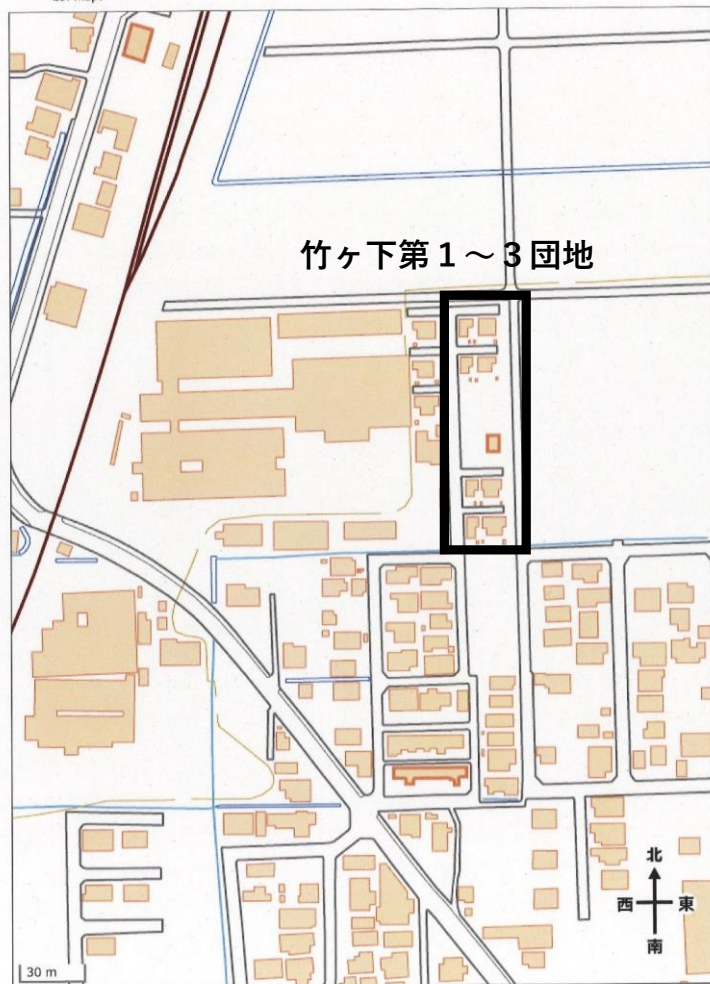
事 名 称	町営住宅感震ブレーカー取付工事（1工区）	年 度	図面番号
名	電気設備工事特記仕様書（1）	R8	E-01

一般共通事項	16工事用仮設物	構内につくることが※できる●できない
	18土工事	埋め戻し土※根切土中の良質土●山砂の類()●真砂土() 建設発生土の処理●構外に搬出し適切に処理※構内敷きならし●構内の指示する場所に堆積
	17電線類	本工事ででは導電配直の観点から、原則としてEMケーブルを使用するものとする。 EM電線類で規格等の定めのないものはハログン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。 通信ケーブルでJIS規格にない対数のケーブルはJIS規格に準じたものとする。 管内配線はEMケーブルを使用する。ただし、製造者標準品と特記したものは除く。 ハネスジョイントボックス用OAタップのケーブルはハログン及び鉛を含まない材料とする。 分置盤、制御盤、端子箱などの2次側以降の配線経路、電線管、管径などは監督職員の承認を受けて変更しても差しつかえない。 屋外露出配管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶融亜鉛めっき仕上げ[めっき付重量300g/m ²]とする。 塗装する部分●屋上●屋側●屋外●廊下●機械室●居室()● 渡付硬質合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不適又は難燃性とする。 ●金属製(ステンレス、新金属も含む)●樹脂製 シール等を貼付け、用途を表示する。 ステンレス製ブルボックスの塗装※無(素地仕上)●有(指定色仕上) 設備機器の固定は、次に示す設計用地耐力に耐える方法とする。ただし、重量1kN以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。 1) 機器の取り付け及び取付け 設計用地耐力は、機器重量[kN]に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度
	19屋外露出配管の仕上げ	
	20露出配管の塗装(付属品含む)	
	21渡付硬質合成樹脂管(FEP)	
	22フラッシュプレートの材質	
	23カバープレートの表示	
	24ブルボックスの塗装	
	25耐震施工	
一般共通事項	26接地地極	上層階の定義2～6階建：最上層、7～9階建：上層2階、10～12階建：上層3階、13階以上：上層4階 中間階の定義地階、1階を除く各階で上層階に該当しないものの水槽類には燃料小出槽を含む 重要機器(●配電盤●非常用発電装置●交換装置●直流電源装置●UPS装置●火災報知受信機●中央監視制御装置●通信組合盛●) 2) 設計用荷重地耐力は設計用地耐力の1/2とし、水平地耐力と同時に働くものとする。 3) 設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(一財)日本建築センター)を参考にする。 接地地極の材料は次による。
一般共通事項	27屋上、屋側の支持金物等	(連続の場合、EはD=14L=1500またはW=40L=1200とする) (E=E ₁ 、E ₂ 、E ₃ 、E ₄ 、E ₅ の場合、EはD=10L=1000またはW=30L=900以上とする) (その他単独の場合、EはD=14L=1500またはW=40L=1200とする)
	28絶縁防止	ステンレス製または鋼材に滑動重メッキを施したのとする。
	29アスベスト含有建材の処理	外気に面する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは保温、結露防止処理を行う。 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)9章環境改修改修工事1節絶縁含有建材の除去工事による。 処理を行うアスベスト含有建材の仕様等
一般共通事項		
一般共通事項		

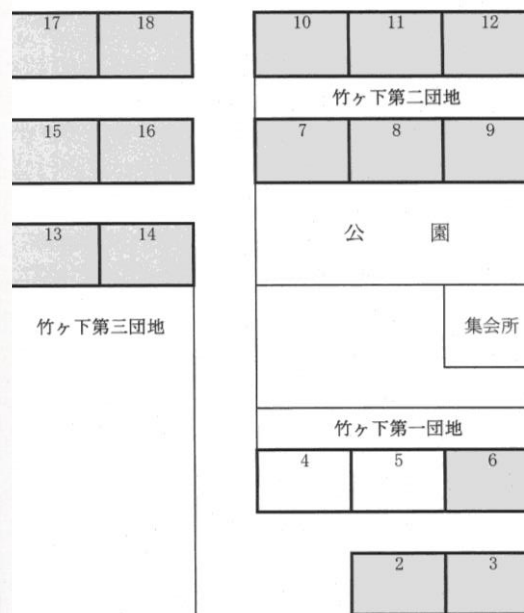
一般共通事項	30補修など	工事の施工に伴い既存部分汚染又は損傷した場合は、既成にならぬ補修する。 既存のコンクリート壁、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 32はつり工事における非破壊検査 33 兼施工アンカー
一般共通事項	34室内空間の化学物質の濃度測定	工事目的及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う傷害を補正するため火災保険等に参加する。 (保険の加入期間は、工事完成引渡しまで[概ね工期+21日]とする。)
	35火災保険等	※対象工事 ※対象工事
一般共通事項	1照明器具	1) LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。 LEDの光源色(※電球色●電白色●電球色) 測定結果を監督職員に提出する。(測定箇所等は、監督職員の指示による。) 2 一般照明の照度測定 3 非常用照明の照度測定 4 照明制御の照度測定等
一般共通事項	2機器への接続	※電動機などへの接続は本工事とする。●別途工事
一般共通事項	3大地抵抗率の測定	●工事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極地極判定記録書を監督職員に提出する。 ●構造体利用接地極●A型接地極●B型接地極
一般共通事項	4変圧器設置	75kVA以上に取付。 ●本工事●別途工事 新・後に設置する。
一般共通事項	5交流無停電電源装置(UPS)	停電補償時間(分) 方式(●常時インバータ給電方式●ラインインタラクティブ方式●常時商用給電方式)
一般共通事項	6発電設備	運転時間(h)系統連系(●高圧連系●高圧受電低圧みなし連系●低圧連系●無) 出力(kW)配電盤外箱(●有●無) 保安装置(事故時項目特記●有●無)外部用端子(●要●不要) 減圧水槽及び初期注水槽の材質(●鋼板製●ステンレス鋼板製) オルタンク(●地下●屋上) 燃料小出槽(注)選出ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上限フロートは過満時接点とする。 コン(●鋼板製●ステンレス製) 燃料油等(●灯油●軽油●重油●燃料ガス()) 排気系統配管耐熱材の厚さ(mm)ばい煙測定口(●設ける●設けない) 排気ガスに含まれる窒素酸化物(以下)連転音(dB以下) 系統連系(●高圧連系●高圧受電低圧みなし連系●低圧連系●無) 公称最大出力(kW)耐風速(m/s) パワーコンディショナ(相線式V)定格容量(kW) 自立運転機能(●有●無) 表示装置(●有●無)方式(※液晶●) 系統連系(●高圧連系●高圧受電低圧みなし連系●低圧連系●無)定格出力(kW)
一般共通事項	7交換装置	局線応答方式(●局線中継台方式●分散中継台方式●ダイヤルイン方式) ●ダイレクトインダイヤル方式●ダイレクトインライン方式
一般共通事項	8構内交換機	停電補償時間(分) ※本工事●別途工事 ※モジュラージャック●電話用プレート 内線／／回線局線／／回線(視用/実装/容量) ●一般電話機台●多機能電話機台●ファクシミリ台 ●デジタルコードレス電話機台●IP電話機台 卓上電話機1台につき次のものを見込む。 ●ボタン電話機(EM-BT1EE 0.4~2P)(※15m●) ●内線電話機(EM-T1EF 0.65~2C●T1VF 0.65~2C)(※15m●) ●多機能電話機(EM-BT1EE 0.4~2P)(※15m●) ●IP電話機(EM-UITP 0.5~4P)(※15m●)
一般共通事項	9情報表示設備	イメージスキャナ(●設ける●設けない) 制御装置(●壁掛形●埋込形●据置形) 呼出機能(●有●無)方式(●発光ダイオード●液晶●) 時刻表示装置 観時計(●壁掛形●回線●ラック形●回線) 太陽電池式屋外時計(点灯時間h点灯保証日数日)
一般共通事項	10消防設備	1自動火災報知設備 2自動閉鎖設備 3ガス漏れ火災警報設備 検知器(●天井取付型●壁取付型) 1施工方法 埋設深さ●GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。 ●GL-600以上(●車路●高圧配線●幹線●) 2地中箱 蓋の記号表示は銘型流込み(鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入)とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装面とする。 3高圧負荷開閉器 ●閉鎖形●樹脂造形●重鎖造形●地絡検電器付(※方向性●無方向性) ●避難器内蔵 ※別置制御装置までの制御ケーブルを付属する。 高圧ケーブルの両端部にシースの組み対策(熱伸縮テープによるシーズ止め対策等)を行う。 4高圧ケーブルの端部処理 ●一般形●耐塩形 5高圧ケーブルの壁外端処理 ●高圧●低圧 照明用ポールには配線用遮断器(トリップ機能なし)又はカットアウトスイッチ(素通しヒューズ)を内蔵する。ただし、ガーデンライトは除く。
一般共通事項	11消防設備	1調査仕様 2テレビ電圧受信機調査時期 3受信する受信度及び地点数 4報告書提出部数 ※事前●中間●事後 中継局波：地点 中継局波：地点 ※事前3部●中間部●事後3部
一般共通事項	12消防設備	1機器取付高 機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。 表 名 称測 点取付高(mm) 取引用計器地上～意中1,800～2,000 引込開閉器地上～中心1,800～2,000 分電盤・OA盤・実装型床上～中心1,500(上層1,900以下) スイッチ"1,300 " (多機能トイ) "1,100 コンセント(一般) "300 " (和室) "150 " (台上) 台上～中心150 " (土間) 床上～中心800～1,300 " (車椅子用) "900 ブラケット(一般) "2,100～2,300 " (階梯) "2,000～2,500 " (鏡上) 鏡上端～中心150 動力 壁掛形制御盤床上～中心1,500(上層1,900以下) 手元開閉器"1,500 操作スイッチ"1,300 構内 端子盤床上～下端300 保安器箱天井下～上端200 受付アウトレット床上～中心300 受付" (和室) "150 電圧計 壁掛形観時計床上～中心1,500(上層1,900以下) 子時計"天井高×0.9 壁掛形スピーカ床上～中心天井高×0.9 検知器" (都市ガス) 天井下～下端300 " (LPガス) 床上～上端300 2工事のため送電電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。

一般共通事項	10消防設備	形式(●卓上形●ラック形) 定格出力(W) 性能(●H形●L形) ●増設器の出力配線と外部配管(壁ボクス等)の接続はコネクターによる。
	11消防設備	検出方式(●磁気方式●無線方式●画像認識方式)
	12消防設備	受信機(●型線回線(警報型)●複合形●単独形) ●防火戸用(※ラッチ式●電磁式) ●防煙ダンパー用(※電動操機●手動操機) ●防火シャッター用(※別途工事●本工事) 検知器(●天井取付型●壁取付型)
	13構内配電設備	1施工方法 埋設深さ●GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。 ●GL-600以上(●車路●高圧配線●幹線●) 2地中箱 蓋の記号表示は銘型流込み(鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入)とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装面とする。 3高圧負荷開閉器 ●閉鎖形●樹脂造形●重鎖造形●地絡検電器付(※方向性●無方向性) ●避難器内蔵 ※別置制御装置までの制御ケーブルを付属する。 高圧ケーブルの両端部にシースの組み対策(熱伸縮テープによるシーズ止め対策等)を行う。 4高圧ケーブルの端部処理 ●一般形●耐塩形 5高圧ケーブルの壁外端処理 ●高圧●低圧 照明用ポールには配線用遮断器(トリップ機能なし)又はカットアウトスイッチ(素通しヒューズ)を内蔵する。ただし、ガーデンライトは除く。
	14構内通電設備	1施工方法 埋設深さ●GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。 ●GL-600以上(●車路●高圧配線●幹線●) 2地中箱 蓋の記号表示は銘型流込み(鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入)とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装面とする。 3検電シートの ●データ回線●電話●CATV●
	15テレビ電圧受信機調査	1調査仕様 2テレビ電圧受信機調査時期 3受信する受信度及び地点数 4報告書提出部数 ※事前●中間●事後 中継局波：地点 中継局波：地点 ※事前3部●中間部●事後3部
	16その他	1機器取付高 機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。 表 名 称測 点取付高(mm) 取引用計器地上～意中1,800～2,000 引込開閉器地上～中心1,800～2,000 分電盤・OA盤・実装型床上～中心1,500(上層1,900以下) スイッチ"1,300 " (多機能トイ) "1,100 コンセント(一般) "300 " (和室) "150 " (台上) 台上～中心150 " (土間) 床上～中心800～1,300 " (車椅子用) "900 ブラケット(一般) "2,100～2,300 " (階梯) "2,000～2,500 " (鏡上) 鏡上端～中心150 動力 壁掛形制御盤床上～中心1,500(上層1,900以下) 手元開閉器"1,500 操作スイッチ"1,300 構内 端子盤床上～下端300 保安器箱天井下～上端200 受付アウトレット床上～中心300 受付" (和室) "150 電圧計 壁掛形観時計床上～中心1,500(上層1,900以下) 子時計"天井高×0.9 壁掛形スピーカ床上～中心天井高×0.9 検知器" (都市ガス) 天井下～下端300 " (LPガス) 床上～上端300 2工事のため送電電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。
	17その他	1機器取付高 機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。 表 名 称測 点取付高(mm) 取引用計器地上～意中1,800～2,000 引込開閉器地上～中心1,800～2,000 分電盤・OA盤・実装型床上～中心1,500(上層1,900以下) スイッチ"1,300 " (多機能トイ) "1,100 コンセント(一般) "300 " (和室) "150 " (台上) 台上～中心150 " (土間) 床上～中心800～1,300 " (車椅子用) "900 ブラケット(一般) "2,100～2,300 " (階梯) "2,000～2,500 " (鏡上) 鏡上端～中心150 動力 壁掛形制御盤床上～中心1,500(上層1,900以下) 手元開閉器"1,500 操作スイッチ"1,300 構内 端子盤床上～下端300 保安器箱天井下～上端200 受付アウトレット床上～中心300 受付" (和室) "150 電圧計 壁掛形観時計床上～中心1,500(上層1,900以下) 子時計"天井高×0.9 壁掛形スピーカ床上～中心天井高×0.9 検知器" (都市ガス) 天井下～下端300 " (LPガス) 床上～上端300 2工事のため送電電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。
	18その他	1機器取付高 機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。 表 名 称測 点取付高(mm) 取引用計器地上～意中1,800～2,000 引込開閉器地上～中心1,800～2,000 分電盤・OA盤・実装型床上～中心1,500(上層1,900以下) スイッチ"1,300 " (多機能トイ) "1,100 コンセント(一般) "300 " (和室) "150 " (台上) 台上～中心150 " (土間) 床上～中心800～1,300 " (車椅子用) "900 ブラケット(一般) "2,100～2,300 " (階梯) "2,000～2,500 " (鏡上) 鏡上端～中心150 動力 壁掛形制御盤床上～中心1,500(上層1,900以下) 手元開閉器"1,500 操作スイッチ"1,300 構内 端子盤床上～下端300 保安器箱天井下～上端200 受付アウトレット床上～中心300 受付" (和室) "150 電圧計 壁掛形観時計床上～中心1,500(上層1,900以下) 子時計"天井高×0.9 壁掛形スピーカ床上～中心天井高×0.9 検知器" (都市ガス) 天井下～下端300 " (LPガス) 床上～上端300 2工事のため送電電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。
	19その他	1機器取付高 機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。 表 名 称測 点取付高(mm) 取引用計器地上～意中1,800～2,000 引込開閉器地上～中心1,800～2,000 分電盤・OA盤・実装型床上～中心1,500(上層1,900以下) スイッチ"1,300 " (多機能トイ) "1,100 コンセント(一般) "300 " (和室) "150 " (台上) 台上～中心150 " (土間) 床上～中心800～1,300 " (車椅子用) "900 ブラケット(一般) "2,100～2,300 " (階梯) "2,000～2,500 " (鏡上) 鏡上端～中心150 動力 壁掛形制御盤床上～中心1,500(上層1,900以下) 手元開閉器"1,500 操作スイッチ"1,300 構内 端子盤床上～下端300 保安器箱天井下～上端200 受付アウトレット床上～中心300 受付" (和室) "150 電圧計 壁掛形観時計床上～中心1,500(上層1,900以下) 子時計"天井高×0.9 壁掛形スピーカ床上～中心天井高×0.9 検知器" (都市ガス) 天井下～下端300 " (LPガス) 床上～上端300 2工事のため送電電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。

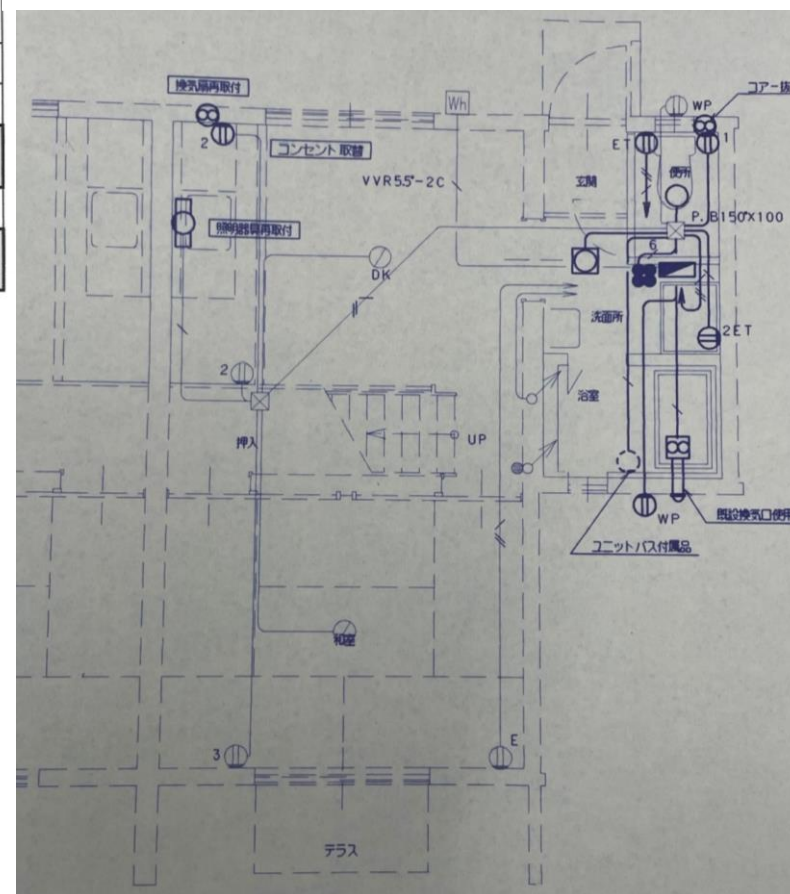
付近見取図



住宅配置図



分電盤 配置図（竹ヶ下第1～3団地）



工事概要

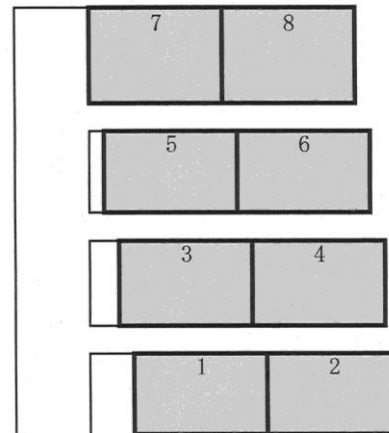
分電盤付近に感震ブレーカー付の後付けボックスを増設

- ・竹ヶ下第1団地 3戸 分電盤主幹容量 30A
- ・竹ヶ下第2団地 6戸 分電盤主幹容量 30A
- ・竹ヶ下第3団地 6戸 分電盤主幹容量 30A

名称	町営住宅感震ブレーカー取付工事（1工区）	縮尺	図面 No
図面名	（竹ヶ下第1～3団地） 付近見取図・配置図	1 : NS	E-03



住宅配置図

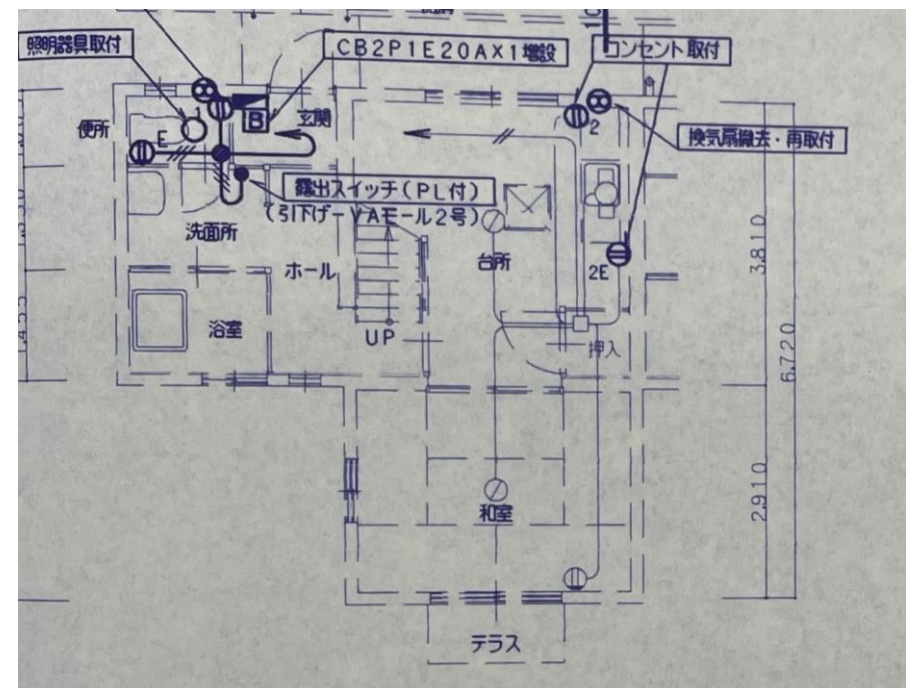


工事概要

分電盤付近に感震ブレーカー付の後付けボックスを増設

・岩井団地 8戸 分電盤主幹容量 30A

分電盤 配置図 (岩井団地)

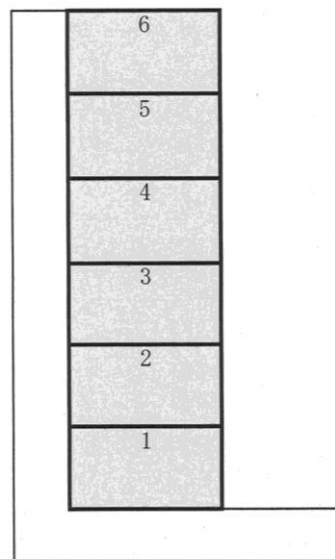


名称	町営住宅感震ブレーカー取付工事 (1工区)	縮尺	図面 No
図面名	(岩井団地) 付近見取図・配置図	1 : NS	E-04

付近見取図



住宅配置図

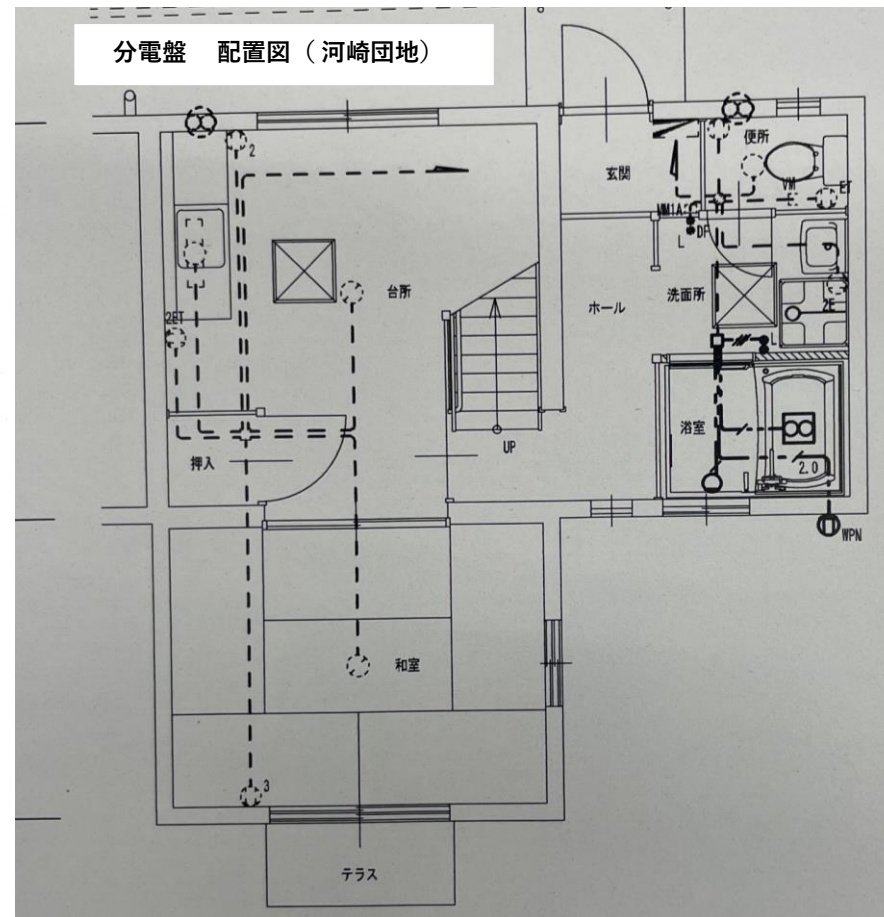


工事概要

分電盤付近に感震ブレーカー付の後付けボックスを増設

・河崎団地 6戸 分電盤主幹容量 30A

分電盤 配置図 (河崎団地)



名称	町営住宅感震ブレーカー取付工事 (1工区)	縮尺	図面 No
図面名	(河崎団地)	1 : NS	E-05
付近見取図・配置図			

付近見取図



住宅配置図

町道桜ヶ丘2号線

2 (A-2) 1 (A-1)

4 (B-2) 3 (B-1)

6 (C-2) 5 (C-1)

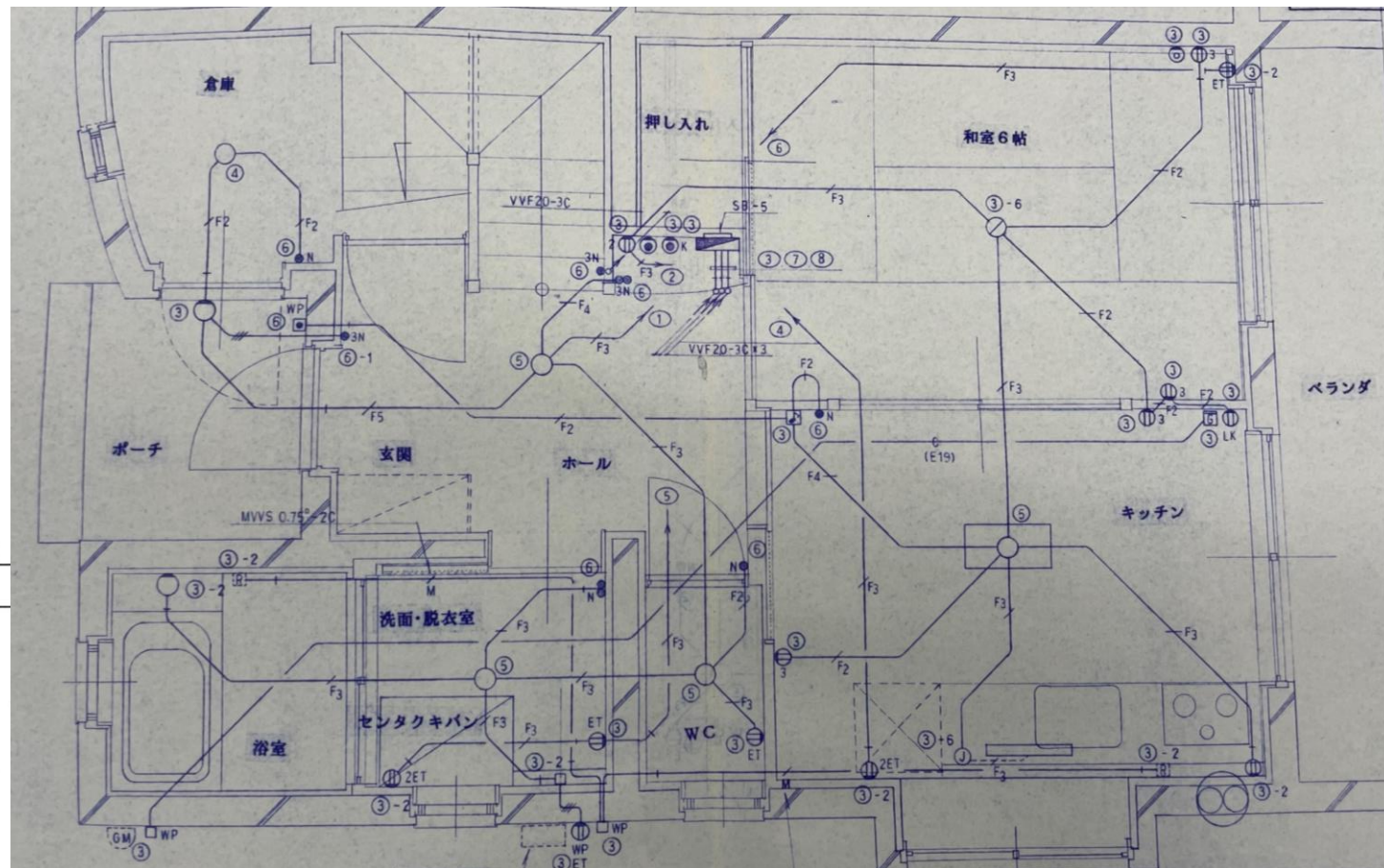
町道駅裏5号線

工事概要

分電盤付近に感震ブレーカー付の後付けボックスを増設

・竹ヶ下第4団地 6戸 分電盤主幹容量 30A

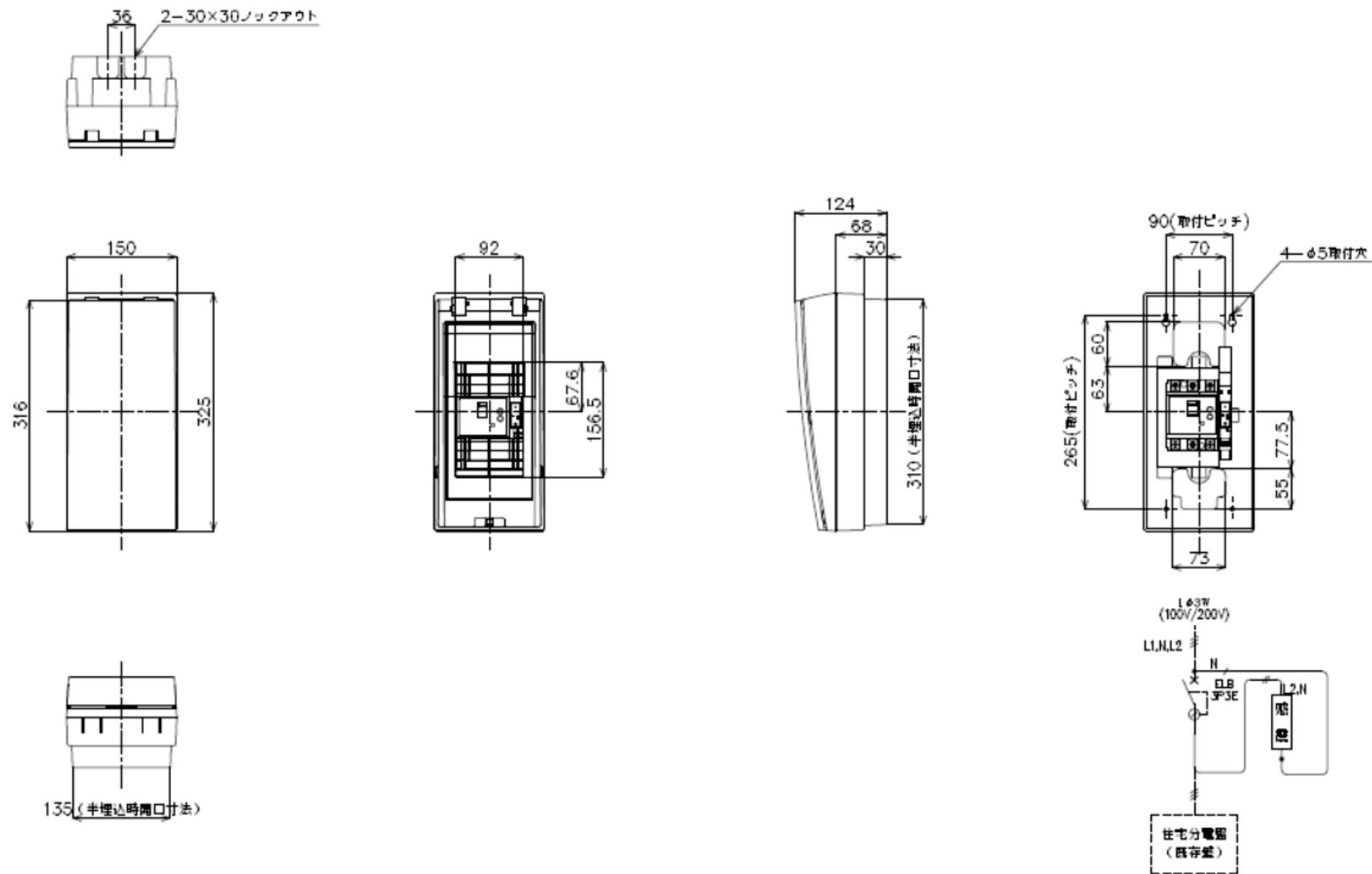
分電盤 配置図 (竹ヶ下第4団地)



名称	町営住宅感震ブレーカー取付工事 (1工区)	縮尺	図面 No
図面名	(竹ヶ下第4団地) 付近見取図・配置図	1 : NS	E-06

分電盤搭載の各デバイス仕様については、各々の商品仕様書をご確認ください。

日本配線システム工学会
高機能規格適合品



主幹ブレーカ) 漏電ブレーカ B JWA 型 3 P 3 E 30 A (B JWA 3 3 0 3)
感震ブレーカー (B Q X 7 0 2)

注) 入線サイズ: 最大 22mm²

カバー	特殊合成樹脂			カバー	マンセル10Y9/0.5		作成		尺 寸	free	品 名	感震リニューアルボックス	図 番	
化粧カバー	特殊合成樹脂			化粧カバー	マンセル10Y9/0.5		△		検 査	設 計	品 目	BQE3253ZK	ク ラ イ	
ベース	特殊合成樹脂			ベース	マンセル10Y9/0.5		△				品 番	コスモパネル コンパクト21	露 出・半埋込 両用	面 数
木板	t=15						△							

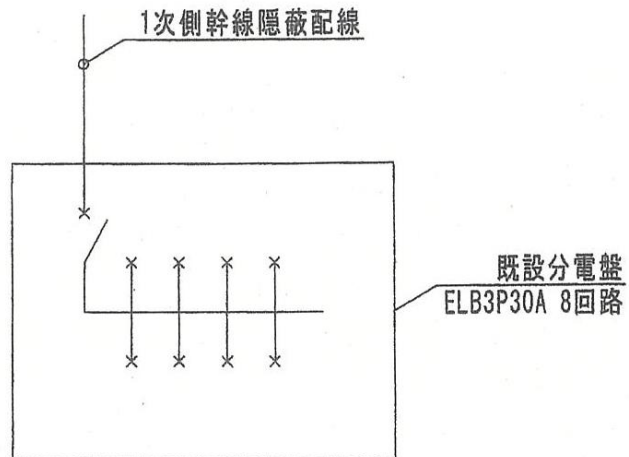
制定年月 2402-00

単位: mm 第三角法 (J I S A - 3)

名称	町営住宅感震ブレーカー取付工事 (1 工区)	縮尺	図面 No
図面名	参考図面	1 : NS	E-07

町営住宅感震ブレーカー取付工事(1工区)施工要領

施工前



施工内容

EMCE5.5[□]-3C
露出配線ケーブル2条をMKダクト1号
に収めて保護する

